令和6年5月21日

							-
①学校名:	昭和大学		②所在地:	Ī	東京都品川区旗の台1-5-8		
③課程名:	認定看護管理者教育課程 サードレベル		④正規課程/履修 証明プログラム:	履修証	明プログラム	⑤開設年月日:	2014/10/1
⑥責任者:	看護キャリア開発・ 増田 千	鶴子	⑦定員:		80名	⑧期間:	33日間
⑨申請する課程 の目的・概要:	医療機関や地域の看護職のトップマネジャー育成を目的にしたプログラムである。本プログラムは、5教科目(ヘルスケアシステム論皿・組織管理論皿・人材管理論皿・質管理皿・総合演習皿)で我が国の医療政策や医療福祉サービスの課題、多職種チームのマネジメント、経営資源管理、安全管理を学びパブリックコメントやワーク・ライフ・マネジメント、ハラスメント予防などの実践能力向上し、これからの医療に必要な体制や管理能力の習得を目指す。統合演習は45時間かけて組織改善計画書を作成しプレゼンテーションを評価する。そして介護や訪問看護ステーションの経営、病院の看護部長や訪問看護ステーションの所長・看護専門学校長など組織運営のトップとして活躍するために必要な能力を習得する。						
⑩4テーマへの 該当の有無	無	⑪履修資格:	る者。1)2)を満た 3)認定看護管理	:し、かつ3)~5)の 者教育課程セカン	2)看護師免許を取得 いずれかに該当 ドレベルを修了している こ1年以上就いている	3者。4)看護部長相	
⑫対象とする職 業の種類:	看護師・助産師・保健師。医療機関の看護管理者で組織や地域におけるトップマネジメントを目指す者						
	(身に付けられる知識、技術、技能) トップマネジメントに必要とされる知識、技能 ・ヘルスケアサービス改善能力						
⑭教育課程:	ヘルスケアシステム論では、社会保障の将来ビジョンやグルーバルな視点からの保健医療福祉や看護政策、ヘルスケアサービスのマーケティング、在宅におけるヘルスケアサービスに関する知識を習得させ保険医療福祉サービスの提供体制に改革ビジョンを策定できる能力を習得させる。組織管理論では、組織管理ネットワークデザイン、地域連携ネットワークデザイン、ダイバーシティ、組織戦略に関する知識を習得し経営者の求められる役割と必用な能力について演習を通して習得させる。人材管理論では、賃金制度、ハラスメントの組織的対応、人材フローのマネジメント、能力開発システムに関する知識を習得し看護管理者の育成について主体的に実践計画を企画できる能力を習得させる。資源管理では、医療経営の特徴と課題、財務会計、資金管理に関する知識を習得し関連法規の遵守や地域における情報共有や活用の方法を実践できる能力を習得する。質管理では、ガバナンスとアカンタビリティや第3者評価、医療事故防止の組織的対策に関する知識を習得し自組織の改善計画を策定できる能力を習得させる。						
心修「安件(修	1) 必須教科目の各出席時間数が既定の4/5以上(152時間以上) 2) 小論文課題の評価がC以上 3) 組織改善計画書の評価がB以上						
⑥修了時に付与さ れる学位・資格等:	認定看護管理者受験資格						
①総授業時数:	188 時間	⑱要件該当授 業時数:	188	該当 要件	⑩要件該当授業 /総授業時		100%
②成績評価の方法:	レポート課題、組織改善計画書の評価、組織改善計画発表の評価						
	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。学内自己点検・評価委員会が、本プログラムの成果や評価を行い、結果を理事会で検討して自己点検・評価報告書としてまとめ、ホームページで公表する。						
②修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	認定看護管理者合格率						
③企業等の意見 を取り入れる仕 組み・	(教育課程の編成) 看護キャリア開発・研究センター教育委員会に、外部委員を3名を受け入れ外部からの意見を取り入れる。 (自己点検・評価) 学内自己点検・評価委員会の内部監査が定役的に実施され改善事項が提示される。日本看護協会認定看護管理者教育機関の認定更新審査を受けることにより、自己点検・評価を行い、企画などに意見を反映させる。						
迎社会人が受講 しやすい工夫:	土日開講、夏休み期間の集中開講						
	(URL) https://www.showa-u.ac.jp/education/ns_career/						

事務担当者名:	矢島和美	所属部署:	看護キャリア開発・研究センター	
連絡先:	(電話番号)	03-5749-8903		
	(E-mail)	kango-carrier@cmed.showa-u.ac.jp		

- *パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。
 *様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを 必ずご確認ください。